

2020 年 11 月 28 日

ほしぞらサロン 2020 年 10 月議事録

文責：石橋 愛理

日 時： 2020 年 10 月 31 日（土）19:00～21:00

場 所： ユリックス第 1 会議室

参加者： 飯塚, 砂田, 平*, 高尾（辰）, 高木, 町田*, 宮田

（50 音順、敬称略）

職 員： 小野田, 平野, 角田, 石橋, 阪本

見 学： 永井さん

計 13 名

* リモート（Zoom）参加者

サロンの前にプラネタリウム入口にクリスマスツリーを出し、飾り付けを行いました。

1. 12 月 20 日（日）「木星・土星大接近ウォッチングについて」

12 月 21 日に、木星と土星が満月の見かけの直径の約 4 分の 1（約 7 分角）の距離まで接近する。その前日の日没後 18 時～19 時のあいだ、観望会を行う。実施にあたり、これまでのサロンで話し合いを行ってきた。

観望会当日は、日没が 17:13（宗像）である。天体が導入でき次第、早めに見てもらうようにしたい。

（観望場所について）

前回のサロンで、ユリックス第 1 会議室から観望が出来るのではないかと案が出た。そこで、今回は実際に第 1 会議室から望遠鏡で確かめてみたが、会議室からの観望は難しいようだった。さらにその後、風の丘から観望の位置を確かめたところ、風の丘での開催が現実的だろうとの結論に至った。

なお、風の丘の観望予定場所に明るい電灯があるため、当日はダンボールなどの覆いで隠したい。

2. ほしぞら合宿の実施

これまでのサロンでコロナ禍においての合宿が実施可能か、またどのような点に配慮すれば実施可能か、話し合いを行ってきた。宿泊という形式にこだわらず、有志の日帰り星見会ということであれば可能ではないかという案が出ており、今回は場所についての話し合いを行った。

砂田：耳納連山の鷹取山は良さそうであった。車で山頂付近まで行ける。駐車スペースも 3～4 台はあるが、トイレはない。

飯塚：先日、個人で小石原村へ行って見たが、なかなか良さそうだった。駐車場やトイレもある。

宮田：佐賀県の檜原湿原に下見に行ったが、福岡市からの明かりが気になった。宗像市の山田ほたるの里という案も出ていたが、途中の道が狭く現実的ではないかもしれない。

まずは、県内の小石原村（小石原焼伝統産業会館周辺）に 11 月中に行けたらいいが。

【結論】 天気次第だが、11 月 7 日・8 日あたりに小石原に行きたいと考えている。ほしぞらスタッフの宮田さんから、メーリングリストでお知らせをいただき、ボランティア有志と職員で向かいたい。都合のつく方は是非参加をお願いしたい。

3. 望遠鏡工作教室の開催について

今年度ボランティアによるクリスマス番組制作は実施しないことになっているが、12 月末の木星と土星の大接近にともない、小学 4～6 年生を対象とした望遠鏡の工作講座を開催することになった。

〔工作講座詳細〕=====

●日時： 11 月 28 日（土）・12 月 19 日（土）15：00～18：00

●定員： 各回定員 10 名程度

●応募方法： 往復ハガキにて申込受付。応募多数の場合は抽選。11 月 21 日必着。

=====

角田：15 時から 18 時の間に、望遠鏡の組み上げ、ピント取り、実際に望遠鏡で惑星を見るまでを行う予定。時間がタイトになるため、是非ボランティアの協力をお願いしたい。なお、11 月 28 日は月例のサロンの日でもあるが、18 時まで望遠鏡工作教室を行うため、サロン開始時刻が 19 時からとなる。参加の方はご注意ください。

次回のサロンは 11 月 28 日（土）です。

（望遠鏡工作教室の時間と重なるため、次回サロンの開始時刻は 19 時からとなります。）